

昨年の報告書(CSR報告書2009)に対する評価

アンケート自由意見(抜粋)

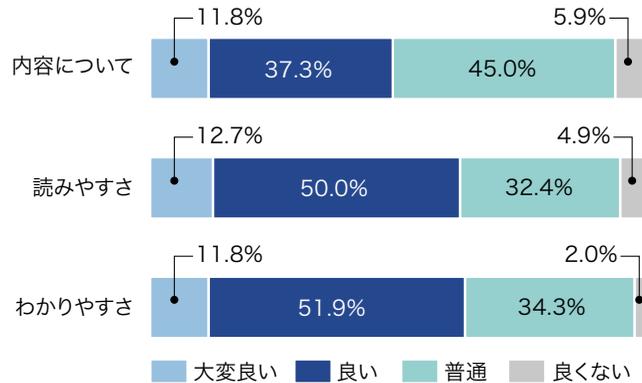
外部からの評価(お客さま、NPO法人など)

- ・図表ではなく、読み物風になっているところが一目見て「読んでみよう」という気持ちになる。
- ・ページ下欄の従業員ひとことリレーなど、社員の笑顔がとともよい。
- ・とても読みやすく、視覚的に楽しめた。内容も平易な言葉でわかりやすかった。
- ・もっと具体的な現場の事例を開示してほしい。

社員の評価

- ・誌面の印象が明るく、「社員の顔」が見えるのがよいと思う。
- ・盛りだくさん過ぎる内容になっており、もう少しポイントを絞った方がよい。
- ・グリーンICTなどICT企業らしい内容を強調すべき。

社員アンケートの回答



アンケート結果について

ステークホルダー別の取り組みについて事例を中心にした内容構成、および「読みやすい、わかりやすい、読んでみたい」報告書をめざすという編集方針については、多くの方々に共感いただけたものと考えています。また、内容に関していただいたご意見については、CSR報告書2010の制作の参考にさせていただいているとともに、今後のより良い報告書づくりに役立てていきたいと思っています。

編集後記

2005年以来、6回目の発行となる本報告書では、従来までと同様、「読みやすい、わかりやすい、読んでみたい」を編集方針とし、約50名もの社員およびステークホルダーのみなさまの声を掲載することで、日本ユニシスグループのCSR活動をより具体的に理解いただける内容をめざしました。取材にご協力いただいた方々には深く感謝申し上げます。

日常生活のあらゆる場面におけるインターネットの浸透を背景として、「IT」が「ICT」へと移り変わり、情報化社会における「Communication」機能の重要性が今まで以上に高まっていますが、それらを活用する“人と社会”においても、必然的に、より密度の高いコミュニケーションが求められてくるのではないのでしょうか。

一方、社会環境の変化に伴い、企業に求められる「社会的責任」も変わりつつあるなか、「信頼される企業活

動」を実現していくためには、ステークホルダーのみなさまとの継続的で活発なコミュニケーションが不可欠であるものと考えています。本報告書が、そうしたコミュニケーションの一助として役立てられれば幸いです。

みなさまからのご意見、ご感想をお待ちしています。

日本ユニシス CSR推進部

